

1989年9月

1992年バルセロナオリンピック ファクシミリ分野でワールドワイド・スポンサー契約を結ぶ

1989年9月19日、リコーは、1992年オリンピック（バルセロナ大会）のファクシミリ分野におけるワールドワイド・スポンサー契約を締結しました。この契約に基づき、リコーは167カ国、約40の各種競技連盟・団体とIOC（国際オリンピック委員会）本部を結ぶ「オリンピック・ファクス・ネットワーク」を構築。この世界的レベルのファクシミリ網により、それまで郵便やテレックスに頼っていた情報のやりとりが飛躍的にスピードアップ。正確で迅速かつスムーズなオリンピックの運営に大きく貢献しました。



リコーが構築したファクシミリ網「オリンピック・ファクス・ネットワーク」

調印式でのサマランチIOC会長（当時）と浜田社長
(1989年9月19日東京・高輪プリンスホテル)